

「第2次東海市教育、学術、文化及びスポーツの振興に関する総合的な施策の大綱」概要版

総論

東海市を取り巻く社会環境

- 人口減少・少子高齢化の進行と多様化・デジタル化などの進展
- 人生100年時代に対応した学びの必要性
- 地域のつながりの希薄化と学校・家庭・地域の連携・協働

東海市における教育などの課題

- 学校教育の質や教育環境の向上
- 生涯にわたり、健康や生きがいを感じられる社会の実現
- 学校・家庭・地域の協働体制の強化

大綱の位置付け

- 本市を取り巻く社会環境の変化や教育などの課題を踏まえ、第7次総合計画で掲げる各施策を推進するため、教育委員会との緊密な連携が求められる取り組みの方向性などを示すもの

3つの基本方針

1 未来を担う子どもたちの生きる力を育む「教育環境づくり」

- 健やかな成長に資する教育環境の整備
- 夢や生きる力を育む教育の推進
- ふるさとを愛し、平和や命の尊さを学ぶ教育の推進

2 心身ともに健やかな人を育む「生きがいづくり」

- スポーツと健康づくりの推進
- 生涯にわたり学び、活躍できる学習機会の充実

3 人と人とのつながりを大切にする「地域づくり」

- 学校と地域の連携・協働
- 地域資源を活用した人材育成や地域活性化
- 創造的な文化芸術活動の振興

計画期間及び推進方策

令和6年度（2024年度）から令和10年度（2028年度）総合教育会議などにおいて、教育委員会と共有しながら、第7次総合計画の行政マネジメントサイクルのなかで進行管理を行う。